

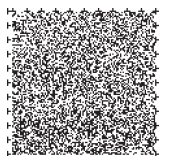
りいぶる



表紙デザイン作者：下田智美さん（イラストレーター、東京都在住）

TOPICS

- ・りいぶる★アイ エクスパンダー養成講座から学ぶ 男女共同参画
- ・特集 女性とキャリア
- ・わたしら、こんな活動してます！





エキスパンダー養成講座から学ぶ 男女共同参画



講師：市場恵子さん
心理カウンセラー
大学非常勤講師

男女共同参画ってなんだろう？ それって私たちの暮らしと何か関係あるの？

11月から開催した「はじめての男女共同参画エキスパンダー養成講座」。

エキスパンダーは「拡大する、発展させる人」という意味です。男女共同参画を身につけて活動するエキスパンダーをめざして、3回連続で学んでいただきました。その内容をまとめてご紹介します。これを読めば、あなたもエキスパンダー！

はじめての男女共同参画エキスパンダー養成講座 私が変わる！ ～自分らしく輝く社会へ～

11月29日・12月13日・1月17日（土）和歌山 11月30日・12月14日・1月18日（日）田辺

まずは…

やってみよう！ジェンダーチェック - 「そうだな」と思う項目をチェックしてください -

- ① 女の子はしとやかに、男の子はたくましく育ててもらいたい
- ② 保護者名の欄には、ふつう父親（男性）の名前を書く
- ③ 女性（妻・母）が外出するときは家族の食事を準備してから行くものだ
- ④ 男の子は家事を手伝わなくてもいい
- ⑤ 子どもが小さいうちは母親が育児に専念する方がいい
- ⑥ 女の子の進学や就職は地元がいい
- ⑦ 男性が洗濯物を干していたら「気の毒に（恥ずかしい）」と思う
- ⑧ 重い物を持ちたり高いところの物を取ったりするのは男性の役目だ
- ⑨ 男性は妻子を養えるだけの収入を稼ぐべきだと思う
- ⑩ 女性が積極的に発言すると「きつい性格だ」と思う

いくつチェックしましたか？

これらの項目は、すべてジェンダーが影響した考え方です。私たちは、知らず知らずのうちに「男だから」「女だから」という価値観を刷り込まれています。チェックから、自分のなかのそうした思い込みを洗いだしてみませんか？

イマイチ
わかりにくい…

ジェンダーってどういうこと？

男女共同参画を知るには、まず、ジェンダーに敏感になること！



ジェンダーとは、「男は男らしく・女は女らしく」などの社会的・文化的につくられた性別のことです。例えば、職業で「医師・大工・科学者」と聞くと、男性をイメージしませんか？ また、「料理や掃除が得意」「車の運転やDIYが得意」というと、それぞれ「女性」「男性」を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか？ こうした思い込みがジェンダーです。

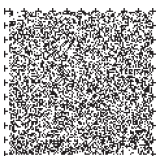
女性も男性もジェンダーにとらわれずに「自分らしさ」を軸に考えることが大切です。

日本は男女平等
じゃない？!

男女平等（ジェンダー・ギャップ）指数ランキングを知っていますか？

毎年、世界経済フォーラムが世界各国の男女格差を順位づけして発表しています。上位ほど男女格差が少ないとされ、2014年10月に発表した日本の順位は、142カ国中104位でした。ちなみに2013年は105位。1～3位は2年連続アイスランド、フィンランド、ノルウェーの順になっています。

日本の順位が低いのは、女性の経済活動や政治への参画が遅れていることが要因とされています。女性がもっと活躍しやすい社会にしていくことが必要です。



■社会で感じる「あれっ？」

- ・家事・育児時間（6歳未満の子がいる共働き夫婦の平日：女性5時間／男性1時間）
- ・結婚による改姓（96%が夫の姓に）
- ・女性議員の比率（2014年は衆議院9.5%、参議院15.7%）はまだ低い
- ・町内会・PTAの代表、冠婚葬祭の挨拶は男性ばかり
- ・女性の約3人に1人は配偶者からDV（ドメスティック・バイオレンス）を受けたことがあり、約10人に1人は何度も受けている（内閣府発表、2012年）

ほかにも思いあたることはありませんか？

■男女格差が背景 — 女性に対する暴力 —

- ・対等な関係をもてず、支配・被支配の関係に
- ・加害者は、相手を思い通りにするための手段として暴力を使う
- ・被害者は、安心・安全、自己決定する力を奪われていく
- ・女性の経済的自立がしづらい社会状況が、加害者との別れを難しくさせている
- ・DVを子どもに目撃させることは成長過程に多大な影響を与える虐待である
- ・性暴力は、暴力のなかでも、最も人権を踏みにじる許されない行為

暴力をなくすために私たちができることを考えてみませんか？

【ジェンダー川柳】 講座の参加者が、学びをコトバにしてみました！

共働き
子育てともに
がんばろう

この頃は
フロメシネルは
死語になり

夫にも
早く告げたい
参画話

女でも
やってみなけりゃ
わからない

課題解決のために — 誰もが、自分で問題を解決しようとする、内なる力を持っている —

■一人ひとりができること。それが、社会を変える力に！

- ・対等な関係で、話し合いができる場をもち、考え方の枠組みを広げよう
- ・男女共同参画を学んで気づいたことを、身近な人に伝えていこう
- ・つながることで勇気や知恵を分かち合おう
- ・女性の経済的自立を促すために社会の仕組みを変えていこう
- ・暴力について正しく知り、次の世代に連鎖させないでいこう
- ・政策・方針決定の場に女性が参画しやすくしよう



ACTION !

誰もが、その人の能力や個性を発揮して、
いきいきと暮らせる社会に **チェンジ!**

これって、つまり、**男女共同参画!**

できたらもっと楽しい♪
自分らしくあるために

人はいろいろな感情を持つもの。怒りや悲しみ、淋しさ、どんな感情も溜め込まないで、安全な場所で安心できる人に話そう。自分らしく生きるために、自分も相手も傷つけないことが大事です。



TRY !

■相手の気持ちを受けいれて聴き、自分の気持ちや意見もきちんと伝える。

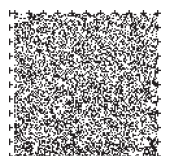
■「私は〜」から始める、
アイ
「メッセージ」。



今年度パートII開催するよ!
ともに学ぶ仲間を待ってます。



← 講座のくわしい
レポートはこちら



自分らしく “はたらく”

～女性が働き続けられる社会は、すべて

女性の活躍推進という流れの一方で、20代女性の3人に1人が専業主婦になりたいと考えています。結婚・出産で退職する人はまだまだ多く、結婚したのちDVやその他の理由で離婚しようとしても、専業主婦から正社員への再就職は厳しく、非正規雇用では自立した生活は難しいため、望まない結婚生活を続ける人も少なくありません。また、シングルマザーは123.8万世帯で、その平均収入は291万円。(厚生労働省発表、2012年) 仕事をかけもちしても生活は苦しく、子どもの貧困へとつながっていきます。(子どもの貧困率16.3%、厚生労働省発表、2012年)

国立社会保障・人口問題研究所(2010年発表)が、一人暮らしの女性の3人に1人、65歳以上の一人暮らしの女性の半数近くが貧困だと発表したことで、ようやく女性の貧困問題がクローズアップされるようになりました。

だからこそ、どんな状況になっても自分らしく自立した生活を続けるために、**キャリア形成**について、ぜひ知ってほしいのです。

女性のキャリアマネジメント力 up ! 講座からのアドバイス♪

女性に押し寄せるライフイベントの数々…

結婚、妊娠、出産、介護、離婚などのライフイベント。もちろん、育児や介護を担う男性も増えてはきましたが、その都度、仕事との折り合いをどうつけるか悩むのは、いまだ女性が多いのです。自分らしい人生の選択ができるように早いうちから考えておく必要があります。

自分らしく生きるには、キャリア形成が大切!

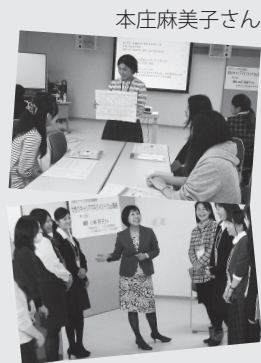
キャリア形成とは、仕事を中心とした人生そのものを設計する**キャリアデザイン**に沿った、資格や人間力など**自己実現力**を計画的に身につけることをいいます。

身につけたキャリアを、いかに実行していくか。
それが、**キャリアマネジメント**

マネジメント力をつけるには、まず、これまでの自分自身の人生の棚卸しや、価値観を再確認し、社会の現状や将来必要なお金について知ることが必要です。

そして、働き続けるためには**コミュニケーション力**もアップさせましょう。相手も自分も大切に自己表現で、職場や家族に自分の思いをきちんと伝えることを心がけてみてください。

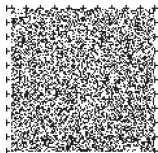
将来に向けて自分が行動を起こすために、まずは次の1年間の「ビジョン・行動目標・まずやること」を具体的に書き出してみる。すると、自分の人生・キャリアにとって譲れないものが明確になります。いつまでも自分が人生の主人公であるために、見つめ直す時間をもってみませんか。



本庄麻美子さん

小林京子さん

この講座は、メイン講師に本庄麻美子さん(和歌山大学経済学部助教)を迎え、小林京子さん(有限会社ヒューリス代表取締役社長、(一社)起業支援ネットワークNICE 理事)とともに、10月22日・11月20日・12月3日の3回連続で開催しました。



“つながる” 明日へ

の人が働き、暮らしやすい社会～



いざというとき慌てない！
情報をゲットしておこう

仕事プラスαのキャリアで
つながろう♪



☆リーフレット

仕事と子育てどちらも大切にしたい

おせっかい先輩からの おせっかいアドバイス



妊娠・出産しても働き続けられるための情報が満載。家庭と仕事の両立を応援しています。和歌山イコール会議働き方部会の

先輩ママたちが作成！

リーフレットは、“りいぶる”、和歌山労働局、青少年・男女共同参画課などで入手でき、就職フェアなどでも配布予定。また、和歌山イコール会議のブログでもご覧いただけます。

お問い合わせはeメールで、
wec_1201@yahoo.co.jp まで。

和歌山で活躍する女性たち

Let's まち女子リレートーク ～しなやかにクリエイティブに 生きるためにⅡ～

フリーライターでブロガーの万谷絵美さん、会社勤めをしながら女性コミュニティ代表を務める石本ゆりさん、資格を生かした仕事と国際交流を両立する栗山京子さん、ITを生かしてNPOやまちづくりを行う津村雅枝さん。キーワードは「周りの協力」「広い視野で自分のまちを見る」「断らない」「人の役に立ちたい」。



横のつながりを大切にする彼女たち。あなたも新たなキャリアをさがしてみませんか？

この事業は、「元気な和歌山」地域連携事業として、1月25日（日）に、アクトコミュニティネットが実施しました。

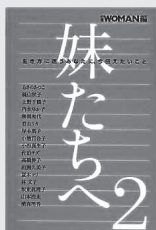
この事業は、「元気な和歌山」地域連携事業として、1月25日（日）に、アクトコミュニティネットが実施しました。

あなたのロールモデルに出会えるかも…

妹たちへ2

生き方に迷うあなたに、今伝えたいこと

著者：日経WOMAN 出版社：日経BP社

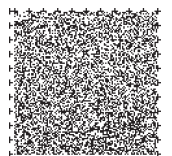


“りいぶる”図書室で貸出しています。

『日経WOMAN』の人気連載エッセイ「妹たちへ」の単行本第2弾。プロフェッショナルとして輝く女性17人が自身のキャリアと軌跡をたどる。

「つらいとき、苦しいときは、次のステップに飛躍する準備段階」、「人生はハプニングの連続」と、ピンチや逆境をも糧として目の前のことに真摯に取り組み、大きく羽ばたいた先輩からの温かいメッセージが込められている。

キャリアマネジメント力up！講座のくわしいレポートはこちら



わたしら、こんな活動してます！

「かるた」で学ぶ 楽しい男女共同参画♪

男女共同参画かるた制作
岩出市男女共同参画推進員『ほっとけーき』



『ほっとけーき』は、2004年から男女共同参画推進活動を行うボランティア団体です。市内のイベントなどで男女共同参画紙芝居や人形劇、小中学校でリーフレット配布など、啓発活動を行っています。メンバーは40～80代までの男女10人ずつで、『対等に、多様性を大切に』をモットーに楽しみながら活動されています。

『男女共同参画かるた』は、子どもも大人も楽しみながら男女共同参画を知ってもらえるように制作したものです。1セット48枚の読み札、イラストに至るすべてをメンバーで作成しました。

代表の松崎美子さんは、「子どもから大人まで、かるたを使って男女共同参画を楽しく、自然に身につけてもらえたら嬉しいです」と話され、今後は、幼稚園や保育所などでも「かるた会」を開催したいと考えているそうです。

『男女共同参画かるた』についてのお問い合わせは、岩出市役所市長公室男女共同参画担当まで。

TEL:0736-62-2141 (内線118)
FAX:0736-63-5229
eメール:
kouhitsu@city.iwade.lg.jp



みんなで楽しく制作中♪

自分を大切に思える気持ちを伝えたい

小学生向け性暴力防止リーフレット制作
和歌山イコール会議子育て介護環境部会



内閣府の性犯罪被害者等のための総合支援モデル事業のひとつとして、和歌山県が、『イヤ!! いったんたてて 性暴力って何だろう?』を発行しました。その制作にあたり、和歌山イコール会議子育て介護環境部会が協力しました。



制作メンバー (左より)
竿本有紀さん、畑上智津子さん、
松永久規子さん

■制作メンバーからのメッセージ■

「暴力をなくすために、情報がすぐ手にとれるよう近くにあること、暴力を連鎖させないことが大切です。一人ひとりが正しく性暴力について知ってほしい」(松永さん)

「大人も子どもも正しい知識を共有することは、地域社会で暴力をなくす力になります。自分がイヤだと思ったら声をあげていい。相談場所なども知ってほしい」(竿本さん)

「性暴力のことを、親にはなかなか言いづらいものです。このリーフレットは、子どもを通して親も正しい知識を持つことができる。親子で話し合うときのツールとしても活用してほしい」(畑上さん)

くわしくは、「りいぶる」までお問い合わせください。

“りいぶる” 27年度事業案内

新しい事業が始まりま～す！

今年もやるで～！

ワクワク♪



☆「みんなに男女共同参画」提案事業

より多くの方に男女共同参画を理解してもらえ、事業の提案を募集します。優れた提案は県の事業として、実施していただきます。

☆女性の活躍促進事業

女性が自分らしく輝き続けていけるように、スキルアップや交流の場として講座を予定しています。

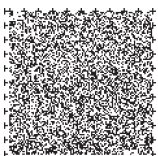
それぞれ詳細が決まり次第、ホームページや県民の友、フェイスブック等でお知らせします。
「啓発ポスター募集」「語り合い広場」「デートDV防止啓発」などの事業も継続して実施します！

○公開セミナー

注目の高いテーマや旬の話題を盛り込み、男女共同参画をわかりやすく学べる公開セミナーを開催します。
6月の男女共同参画週間にちなんで和歌山市内で、その他県内でも開催予定。

○りいぶるフェスタ2015

今年も有名講師による講演会、ポスター表彰式、ブース展示など実施します。



青少年・男女共同参画課インフォメーション

男女共同参画推進事業者を登録しました

県では、ともに安心して生き生きと働くことができる職場・環境づくりに取り組んでいる事業者の皆さんを登録し、その活動を応援するため、ホームページなどで広くその取組を紹介しします。申請は随時受付中！

事業者の皆さんからの応募をお待ちしています。

くわしくは→ [和歌山県 男女共同参画推進事業者](#)

事業者名 (登録番号)	業種 (所在地)	取組内容
近畿労働金庫 和歌山地区統括本部 (男女第71号)	金融業 (和歌山市)	・「ワークルール運用委員会」を設置し、ワーク・ライフ・バランスのとれた職場環境づくりを推進 ・セクシュアル・ハラスメント防止のためのポスターを掲示し、相談窓口を設置 等
橋本商工会議所 (男女第72号)	地域総合経済団体 (橋本市)	・資格取得等スキルアップをめざす職員に対し、給与面での処遇改善を実施 ・セクシュアル・ハラスメント防止のための研修会等へ職員が積極的に参加 等
紀南電設株式会社 (男女第73号)	建設業 (御坊市)	・資格取得者に対し、資格給や奨励金の支給等の支援を実施 ・セクシュアル・ハラスメントの禁止を就業規則に規定し、相談窓口を設置 等
株式会社 和歌山リビング新聞社 (男女第74号)	新聞発行・ 出版・広告事業 (和歌山市)	・結婚等により退職した編集スタッフが在宅ライターとして活躍、その後正社員として復帰してもらう等、女性が長く働ける環境づくりを推進 ・育メンの提案等、紙面を活用した子育て支援 等
オカジ紙業株式会社 (男女第75号)	段ボール製造 (海南市)	・男女の区別なく採用を実施 ・育児休業取得者がいるなど、育児休業等を取得しやすい職場環境づくりを推進 等
社会福祉法人 萩原会 特別養護老人ホーム友愛苑 (男女第76号)	福祉 (九度山町)	・採用決定に意見を反映できる立場に男女を登用 ・育児休業、看護休暇、所定外労働の制限、短時間勤務制度等を整備し、取得実績もある等、育児と仕事の両立を推進 等

“りいぶる” 図書室

☆スタッフおススメ図書紹介



女子と出産 晩産時代をどう生きる？

著者：山本 貴子
出版社：日本経済新聞
出版社

結婚はいつでもできるが、産める時期は短い。そう思っても、いざというとき「こんなはずではなかった」と悔やまぬように、「出産学」を学んでこなかった女子たちへメッセージがこめられている。

産む・産まない・産めない、高齢出産、不妊治療などで苦しむ女子たち。こんなこと男子は考えることもないのだろう。女子は大変だ。



プロチチ (1巻・2巻)

著者：逢坂 みえこ
出版社：講談社

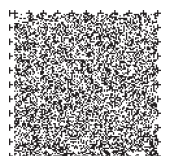
妻、花歩の育休が明け、初出勤の朝から始まるマンガ。専業主夫として子育てを担当するアスペルガー症候群・高機能自閉症の直が、育児をするプロの父親「プロチチ」として、また社会人として自立をしていく物語。

アスペルガーについてもわかりやすく解説され、働く女性の苦悩、育児のノウハウ、そして息子、太郎の成長記としても楽しめる。

ながめのよい図書室へ 来ませんか？

ゆっくり本を読んだり、情報収集したり、自分らしい時間を過ごせるスペースです。
小さなお子様連れや、ベビーカーのままでも大丈夫♪
図書は、おひとり5冊まで借りることができます。DVDとビデオは、どちらか1本です。

お待ちしております！



自分を大切にするために…。 “りいぶる” 相談室

相談受付専用ダイヤル **073(435)5246**

相談料は無料。専門の相談員がお話をおうかがいします。
秘密厳守です。ナンバーディスプレイは使用していません。

総合相談

家庭や職場のこと、生き方への不安など、様々な悩みや相談に、女性相談員が応じます。

電話相談

☎(水)☎(金)☎(土)☎(日) 9:00～20:30
(受付は20:00まで)

〇〇〇〇〇〇(日) 9:00～17:00
(受付は16:30まで)

面接相談 (予約制・女性のみ)

☎(水)☎(金)☎(土)☎(日) 9:00～17:30
(受付は16:30まで)

〇〇〇〇〇〇(日) 9:00～16:00
(受付は15:00まで)

女性のためのカウンセリング

女性が抱えるこころの問題に、女性カウンセラーが応じます。

面接相談または電話相談

〇〇〇〇(金)〇〇〇 13:00～15:40
※第1～第3金曜日

予約制、各日3人まで。
相談時間は1人40分。

女性のための法律相談

夫婦、財産相続、金銭問題等、女性にとって身近な法律上の問題に、女性弁護士が応じます。

面接相談のみ

月4回 13:00～14:50

※日程は“りいぶる”までご確認ください。

予約制、各日3人まで。
相談時間は1人30分。

男性のための電話相談

職場のストレスをはじめ、夫婦・家族・人間関係などの様々な問題に、男性相談員が応じます。

☎(水)〇〇〇〇〇 16:00～20:00
(受付は19:30まで)

※毎月第2水曜日
予約優先(匿名可)
相談時間は1人40分程度

性暴力について
相談したい…

性暴力救援センター和歌山

メイン
わかやま mine

(和歌山県立医科大学附属病院内)

◆相談受付専用ダイヤル

オーエンキューキュー
073-444-0099

相談・医療 ※祝日、年末年始を除く
9:00～17:00(土・日は16:30まで)

※緊急避妊などの緊急医療は
22:00まで ※年末年始を除く

こころとからだの回復のために、
女性支援員が細やかな支援を行います。
ひとりで悩まずに相談してください。



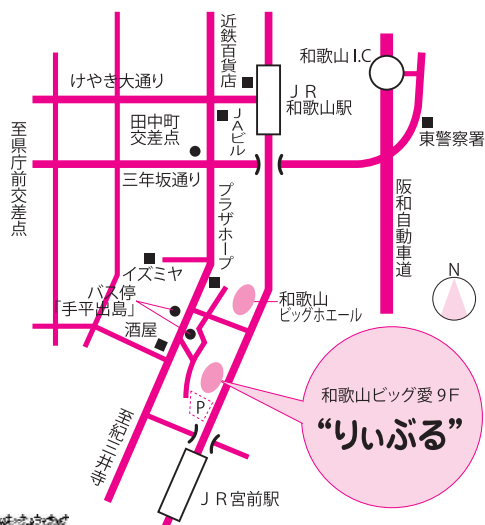
☆表紙デザインについて☆

作者の下田智美さんは、和歌山県出身で本の挿し絵や自然、動物などをテーマにした絵本を数多く創作されています。2015年2月、最新刊『ぼくはフクロウを飼っている』(偕成社)を出版されました。

表紙の動物たちと人間が仲良く集うツリーハウスは、様々な違いや個性を大切にしながら、ともに暮らす私たちの社会そのもの。

誰もが自分らしく生きられる社会をめざす、“りいぶる”にぴったりな表紙となりました。

新しい“りいぶる”の「顔」をどうぞよろしくお祈いします♪



◆発行

和歌山県男女共同参画センター

“りいぶる”

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛9F

TEL (073) 435-5245

FAX (073) 435-5247

《メールアドレス》libre@sirius.ocn.ne.jp

開館時間 火曜～土曜：午前9時～午後9時

日曜：午前9時～午後5時30分

休館日 毎週月曜・国民の休日(祝日)

年末年始(12月29日～1月3日)

HPは“りいぶる”で検索してください。